

プロジェクトA調査報告

大阪府内の「中国産ドジョウ」

松井彰子

プロジェクトA魚班では、昨年度からカダヤシとメダカの大阪府内での分布について調べていますので、これについて中間報告をすべきところですが、先にお伝えしておきたいニュースがあります。大阪府の「中国産ドジョウ」についてです。

大阪府内に分布する外来ドジョウ類には、大きく分けて2種類あります。一つは、カラドジョウというドジョウとは別種の魚で、ドジョウよりも口ひげが長く、尾柄が高いなどの特徴があります。カラドジョウの原産地は朝鮮半島から中国大陆ですが、食用として日本に輸入されたと考えられており、本州・四国・九州の広い範囲で分布が確認されています。大阪府では数件の報告がありますが (e.g. 川瀬ほか 2017)、分布実態はよく分かっていません。もう一つの外来ドジョウ類が今回の主役、「中国産ドジョウ」です。この中国産ドジョウは、今のところドジョウと同種として扱われていますが、遺伝的にも形態的にも在来のドジョウとは異なることが報告されています (e.g. Morishima et al. 2008; 中島・内山 2017)。中島・内山 (2017) によると、在来ドジョウとの外見的な違いは、背鰭分枝軟条数 (簡単に言うと、背びれにあるスジの数) が在来ドジョウよりも多いこと、尾柄部の膜鰭 (尾びれから体の背側と腹側につながる膜) が発達する傾向にあることなどが挙げられます。より詳細な識別方法については、論文執筆中とのことです。公表されましたら皆さんにお知らせしたいと思います。この中国産ドジョウも、食用や釣り餌として輸入され、日本各地に導入されたと考えられますが、国内での分布状況はよく分かっておらず、大阪府内についてはこれまで全く情報がありませんでした。

そこで、当博物館の収蔵標本で大阪府産の中国産ドジョウはないだろうかと思い、少し探してみました (図1: 16ページ)。念のため、ドジョウ研究の第一人者である中島淳氏 (福岡県保健環境研究所) に確認していただいたところ、やはり「(形態的には) 外来系統に一致」とのことでした。この個体、実は2014年の友の会春祭りの際に長居植物園の大池で採集

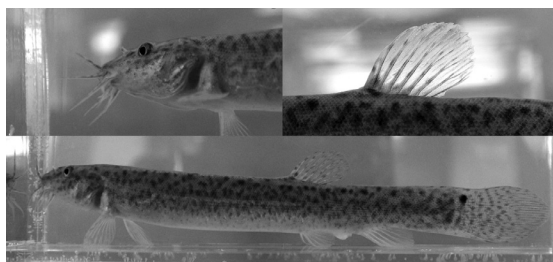


図2: ドジョウ類の写真の撮り方。全身・頭部・背びれがはっきり写るようにケースなどに入れて横から撮る。

されたドジョウです。さらに、花と緑と自然の情報センターの水槽で現在展示しているドジョウも形態的には中国産ドジョウと判断されることが分かりました。この個体は、2017年に高槻市の津之江公園付近で採集されたものです。手近な所で少し調べただけで、複数の疑わしい個体が見つかったということは、大阪府内にはごく普通に中国産ドジョウが分布している可能性があります。ドジョウを見つけると、なじみの在来魚だと思ってほっこり嬉しくなる方もいらっしゃるかと思いますが、かなりの割合で中国産ドジョウが混じっているかもしれません。

そこで、プロジェクトA魚班では、今年度から外来ドジョウ類 (カラドジョウ、中国産ドジョウ) の分布についても情報を募集しています。在来ドジョウとの区別は難しいので、ドジョウ類が採れたら、標本を博物館に持ってきていただくか、図2のように写真を撮って、松井までお知らせください。魚班の活動や参加方法については、ウェブページ (<https://osakana-chan.wixsite.com/project-a>) にも載せています。

文献

- 川瀬成吾・石橋 亮・内藤 馨・山本義彦・鶴田哲也・田中和大・木村亮太・小西雅樹・上原一彦. 2017. 淀川流域における外来魚類の生息状況. 保全生態学研究 22(1): 199-212.
- Morishima, K., Nakamura-Shiokawa, Y., Bando, E., Li, Y.-J., Boron, A., Khan, Md. M. R. and Arai, K. 2008. Cryptic clonal lineages and genetic diversity in the loach *Misgurnus anguillicaudatus* (Teleostei: Cobitidae) inferred from nuclear and mitochondrial DNA analyses. *Genetica* 132: 159-171.
- 中島 淳・内山りゅう. 2017. 日本のドジョウ. 山と溪谷社, 東京, 224p.

<まつい しょうこ: 博物館学芸員>



図1：中国産ドジョウ（上、2014年に長居植物園にて採捕、OMNH-P39655）と在来ドジョウ（下、2005年に河内長野市にて採捕、OMNH-P29994）本文は9ページ。